

令和3年度(案)

関連

「第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画」

ひと。しごと。くらし。 ずっと先の未来につなごう

事業

1 令和3年度の基本的な方向

- 令和3年度は、「第Ⅱ期 中山間地域振興計画」(令和3年1月策定)の初年度になります。この計画では、これからの5年間で、中山間地域を次世代に託すための力強い土台を築く期間として、デジタル技術を活用したスマートな里山づくりを進めることにより、持続可能な中山間地域の実現につなげることとしています。
- 現状では、新型コロナウイルスの影響により先行きが不透明な状況にありますが、一方で、自然豊かな環境に対する関心やデジタル化の進展に伴う多様で柔軟な働き方への社会全体の気運が高まりつつあるところです。
- こうした環境変化を「中山間地域の課題解決」に向けた好機として、令和3年度は、人づくりをはじめとするこれまでの取組の成果を踏まえつつ、地域資源を生かした多様な主体による意欲あるチャレンジを後押しするとともに、デジタル技術を活用した取組を積極的に推進し、暮らしの豊かさや新しい価値の創造につなげてまいります。
- 施策の展開に当たっては、地域を取り巻く環境変化や新たな振興計画において目指す姿を市町と共有し、多様な力でつながる《人》づくり、夢をカタチにできる《仕事》づくり、安心を支える《生活環境》づくりの三つを柱に、協働・連携した取組を推進することによって、施策の実効性を高めながら中長期的な展望に立った地域力の向上を目指します。

「第Ⅱ期 中山間地域振興計画」関連主要事業の予算額

R2年度との比較	R2	88.6億円	⇒	R3	99.9億円 (11.3億円増)
		※令和元年度2月補正(3.0億円)を含む			※令和2年度2月補正(5.3億円)を含む
H20年度との比較	H20	51.3億円	⇒	R3	99.9億円 (約2倍)
		※ 新たな過疎対策を重点分野と位置付けた初の予算			

注) 事業費は、「第Ⅱ期 中山間地域振興計画」に基づき、主に中山間地域に関わりの深い事業の事業費を合計したものであり、その他の「県内全域を対象に取り組む関連事業」の事業費は、別途(参考)として一覧にまとめている。

2 計画の目指す姿と基本姿勢

目指す姿

里山・里海に象徴される人と自然が作り出す中山間地域ならではの資産が、守るべき価値あるものとして、内外の人々により引き継がれる中で、

地域への愛着と誇りの高まりが、将来への希望と安心につながり、心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域

基本姿勢

地域の基盤や特性を強みとして生かす

人のつながりや自然の豊かさなど、それぞれの地域が持つ資源や特性を「強み」として再認識し、眠っていた価値を引き出していくことによって、地域の価値向上につなげていきます。

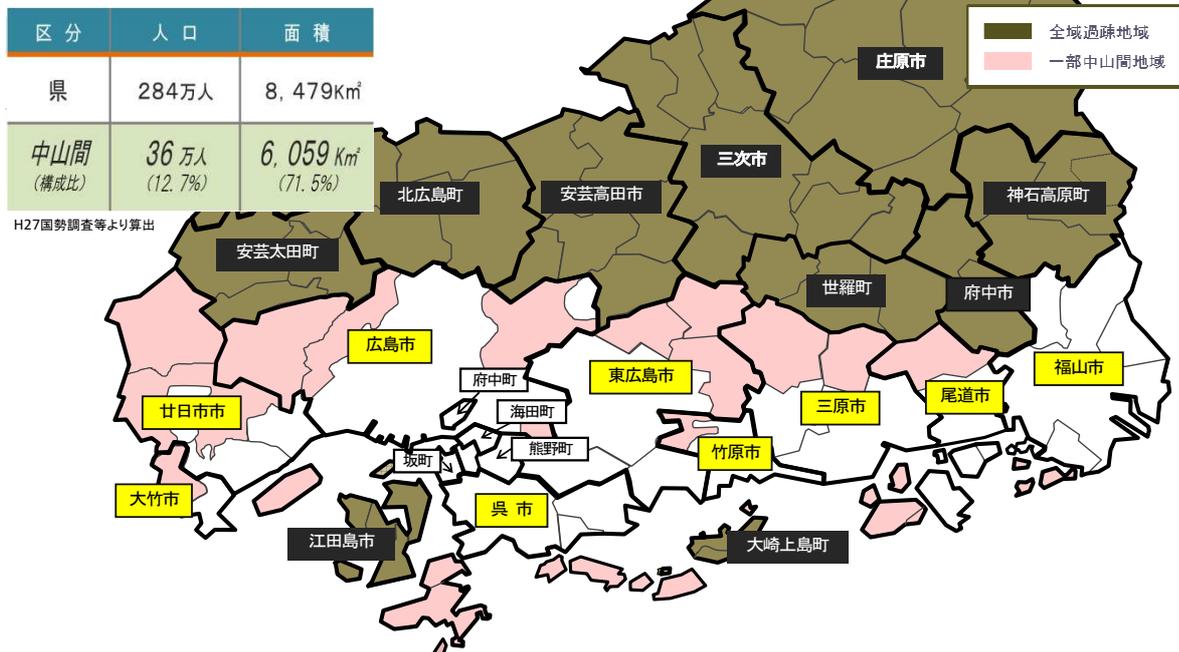
価値に共鳴する人を増やし、支え合いを安心につなげる

中山間地域の「価値を維持・向上させる」ことの大切さに共鳴する多様な人材を地域内外で増やし、ともに地域の未来をつくる存在として認め合い、支え合うことによって、安心の醸成につなげていきます。

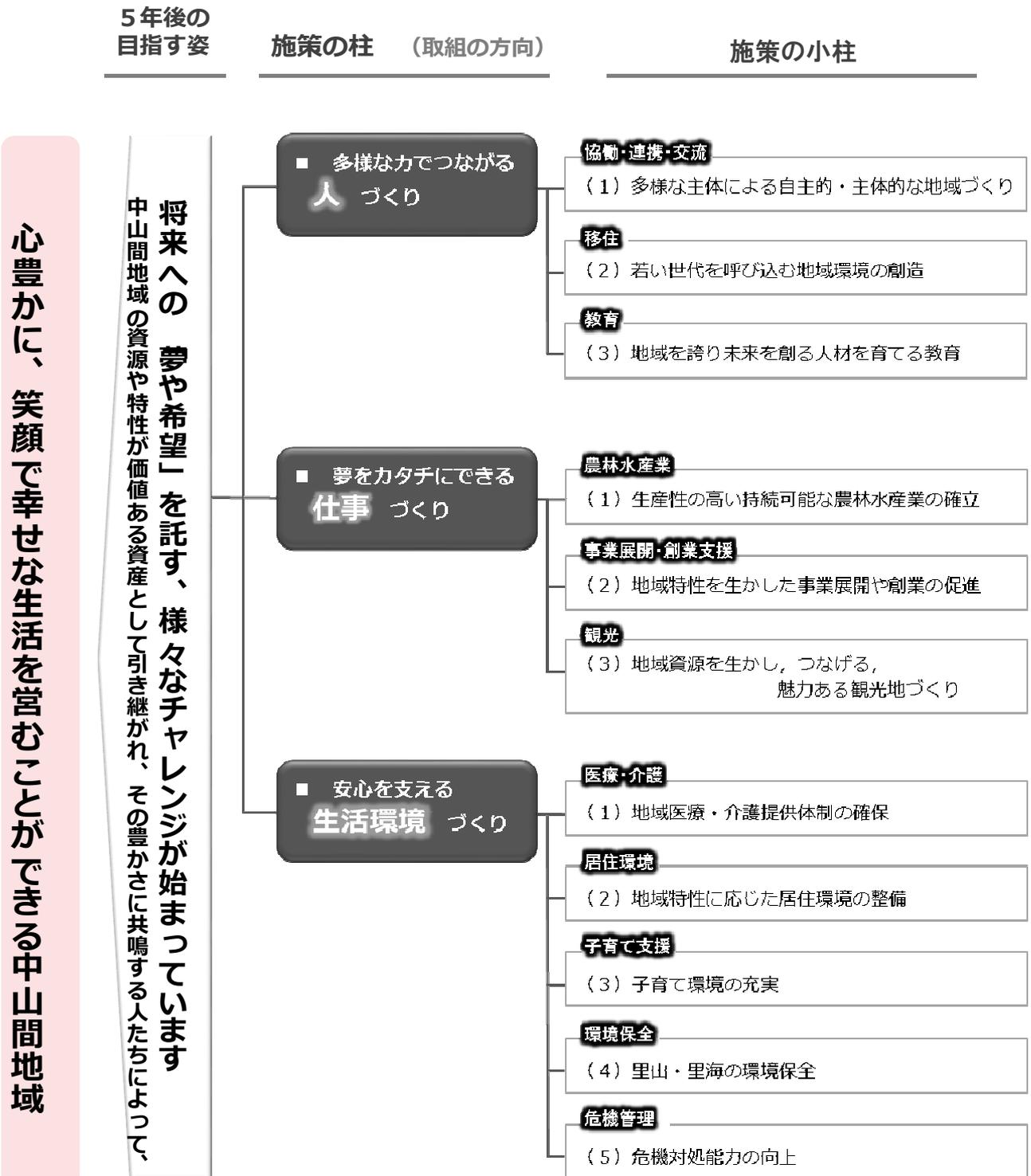
デジタルの力を取り込む

将来にわたって安心して暮らしを営むための新たな力となり得るデジタル技術を中山間地域の暮らしの中で分野横断的に実装することによって、新しい時代に対応した暮らしのモデルを創出します。

《広島県の中山間地域》



3 計画に基づく施策体系



4 計画の推進に向けた施策別の主な取組

(1) 多様な力でつながる 人づくり

R3 主な事業費 **3.6 億円**

目指す姿

第Ⅱ期 中山間地域振興計画(抜粋)

- ◆ 地域に愛着や誇りを持つ人たちの一歩踏み出すためのチャレンジが次々と起こり、共感の輪が生まれています。また、地域に根差したリーダーが育ち、多様な人材のネットワークによって、地域資源を生かし、新たな価値を生み出す主体的な活動が展開されるとともに、地域の価値に共鳴する人たちの外部からの移住が進んでいます。こうした中で、コミュニティの力の再生に向けて、誰もが必要に応じて活躍の機会を得られる地域運営の新しい仕組みが構築され、地域の課題解決につながるモデル的な取組が始まっています。
- ◆ また、地域の資源と呼べるスポーツを通じて、地域ならではの特色を生かした取組が始まり、参加や交流を通じて、自らの地域に愛着や誇りを持つ人々が増え、地域アイデンティティが高まってきています。
- ◆ さらに、次代を担う子供たちには、学校と地域が連携して、未来を創る人材としての資質や能力を伸ばす機会が確保され、地域に誇りを持ち、将来の担い手として育成される環境が整いつつあります。

《目指す姿を実現するための施策》

協働・連携・交流

① 多様な主体による 自主的・主体的な地域づくり

主な枠組み

- 地域における《つながり力》の強化と人材の育成・ネットワークづくり
- 持続可能な地域運営の仕組みづくり
- スポーツを通じた地域活性化

移住

② 若い世代を呼び込む 地域環境の創造

主な枠組み

- 東京圏等からのU Iターン等の促進
- 地域特性を強みとして生かした受入態勢の強化

教育

③ 地域を誇り未来を創る 人材を育てる教育

主な枠組み

- 地域の次代を担う人材の育成
- 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり
- 里山・里海体験の推進

「※一部」は、全体事業費のうち中山間地域に関わりの深い部分を対象。以下同じ。

① 多様な主体による自主的・主体的な地域づくり

人口減少等が進む中山間地域を支えていくため、地域づくりに取り組む多様な人材の裾野を拡大するとともに、協働による持続可能な地域運営の仕組みづくりに市町と連携して取り組む。

また、スポーツの様々な力を活用して、地域の活性化や一体感を醸成するため、スポーツを核とした地域づくりを推進する。

主な指標	目標水準
◇ 人材プラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」の登録人数	(R1) 345人 ⇒ (R3) 425人
◇ 地域の資源と呼べるスポーツを活用して地域活性化を図っている市町数	(R2) 3市町 ⇒ (R3) 6市町

【施策の主な枠組み】

● 地域における《つながり力》の強化と人材の育成・ネットワークづくり

多様な人材の地域づくりへの活動参画を加速させるため、関心層の拡大に向けた機運醸成を図るとともに、新たな人材の育成や人材プラットフォームを活用した実践者の活動支援、ネットワーク化を推進

また、地域の課題解決に取り組む団体等の活動を継続的に支えていくため、地域貢献に関心の高い企業から、幅広く支援を募るための仕組みを構築

■ひろしま里山・人材力加速化事業【一部新規】 63百万円

【地域づくり活動への機運醸成】

- ・地域づくり活動への関心層の拡大に向けたオンラインを中心とした「ミニ未来博(仮称)」の開催
- ・里山資源を活かした取組の好事例の表彰を行う「ひろしま里山グッドアワード」の実施

【新たな人材の育成】

- ・地域づくりのノウハウを学ぶ「ひろしま《ひと・夢》未来塾」(第7期)の開講

【チーム500を活用した活動の活性化】

- ・産学金官で構成する「さとやま未来円卓会議」による助言
- ・自立的な活動実践に向けたクラウドファンディング(注)活用支援 など

注) クラウドファンディング
インターネット上で多数の人から
資金を募る仕組み

■ひろしま版里山エコシステム構築事業【新規】 16百万円

- ・県内の団体と地域貢献に関心の高い企業とのマッチングを行う広島県の専用サイトの開設
- ・団体等への寄付金の受入、交付(企業版ふるさと納税の活用)

● 持続可能な地域運営の仕組みづくり

人口減少が加速し、小規模・高齢化が進む地域において、多様な主体が連携して取り組む柔軟な地域運営や創意工夫を生かした課題解決の取組を支援

■住民自治組織協働連携モデル推進事業【新規】 10百万円

・複数の住民自治組織が連携した「安心な暮らしを支える取組」に対する支援

■地域共生社会推進事業【一部新規】 ※一部 2百万円

・多様な主体が地域課題を共有して、その解決を図る取組を支援
 ・重層的なセーフティネットの構築に向けた市町の取組を支援

● スポーツを通じた地域活性化

地域が有する多様なスポーツ資源を生かし、スポーツを核とした豊かな地域づくりを推進

■スポーツを活用した地域活性化推進事業【一部新規】（県内全域を対象とする関連事業）

・県内各市町の実施するわがまち♥スポーツへの支援
 ・スポーツを活用した地域活性化の取組に向けた機運醸成
 ・地域のスポーツ資源を活用した、県民の関心を高める仕組みづくり
 ・スポーツアクティベーションひろしま(SAH)の組織運営

■メキシコ選手団等事前合宿受入推進事業【一部新規】 ※一部 73百万円

・合宿受入を契機としたスポーツを始めとする多彩な交流の実施に向けた支援

メキシコ合衆国 ～ 広島市	テニス, アーティスティックスイミング, 体操 サッカー, ボクシング, アーチェリー, <u>パラ陸上</u> , <u>パラ水泳</u>
呉市	バレーボール
廿日市市	柔道, 空手, <u>パラ柔道</u>
東広島市	卓球, レスリング, ゴルフ
福山市	競泳, 飛込, トライアスロン, スポーツクライミング, バドミントン, フェンシング, カヌー, ボート
三原市	自転車競技
尾道市	ソフトボール, 自転車競技
府中市	<u>パラ卓球</u> , <u>ボッチャ</u>
三次市	陸上競技, 野球
安芸太田町	射撃
ドミニカ共和国 ～ 北広島町	柔道, 陸上競技
キューバ共和国 ～ 広島市	野球

注) 下線のあるものはパラリンピック競技種目

② 若い世代を呼び込む地域環境の創造

コロナ禍で広まりつつある働き方の変化等を背景に、高まっている地方への移住ニーズを取り込むため、自然と都市が融合した広島らしいライフスタイルを広く紹介し、地域とのマッチングを支援するとともに、ニーズに応じたきめ細かいサポートや空き家の掘り起こしなど、市町や関係団体等と連携して移住の受け皿づくりを進める。

主な指標	目標水準
◇ 移住希望地域ランキング	(R1) 2位 ⇒ (R3) 5位以上を維持
◇ 県外からのUターン転入者数 (全域過疎市町)	(R1) 271人 ⇒ (R3) 281人

【施策の主な枠組み】

● 東京圏等からのUターン等の促進

「都市と自然の近接性」などの地域特性を生かした広島らしいライフスタイルの魅力の発信やAIを活用した相談対応システムによるマッチングなどの取組を推進

■ひろしまスタイル定住促進事業【一部新規】 ※一部 70万円

【広島らしいライフスタイルの魅力発信】

- ・デジタルマーケティングの手法を用いた情報発信
- ・市町や企業等と連携した移住フェアの実施

【移住希望者と地域のマッチング】

- ・相談窓口の運営，相談者の来広支援
- ・AIを活用した相談対応システムの運用

● 地域特性を強みとして生かした受入態勢の強化

移住希望者と地域とのネットワークづくりや市町が取り組む空き家対策の取組を支援

■ひろしまスタイル定住促進事業【一部新規】 ※一部 21百万円

【移住者に対する受け皿づくり】

- ・移住希望者層に応じた現地ネットワークづくり
- ・移住者の受け皿となる仕組みづくり

■空き家活用検討事業【一部新規】 9百万円

- ・空き家バンクHPIによる情報発信，市町や地域への専門家派遣 等

③ 地域を誇り未来を創る人材を育てる教育

次代を担う子供たちが、地域への愛情や誇りを持ち、自らの創造力や行動力で、地域の新たな担い手として、これからの時代を切り拓いていく力を身に付けていけるよう、地域や市町と連携して、各学校における地域の特色を生かした教育活動を展開する。

主な指標	目標水準
◇ 地域に貢献しようとする意欲を持っている 中山間地域の県立高校生徒の割合	(R1) 62.7% ⇒ (R3) 80.0%

【施策の主な枠組み】

● 地域の次代を担う人材の育成

中山間地域の次代を担う高校生が、地域・市町と一体となり、地域の活性化に向けた取組を行うことを通して、地域に貢献しようとする意欲の向上を図り、次世代のリーダーとして活躍できる人材となるよう支援

■ 中山間地域の次世代を担うリーダーの育成（非予算）

・学校、地域関係者、市町によるプロジェクト・チームで作成した地域活性化プランの実施・継続

● 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり

平成26年2月に策定した「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画」（平成26年度～令和5年度）を着実に推進し、地域の特性や社会のニーズに対応した魅力ある高等学校を整備

また、デジタル技術を活用した遠隔教育システムを中山間地域等の県立高等学校に整備

■ 「学びの変革」推進事業【一部新規】※一部 44百万円

・中山間地域の学校における遠隔教育の推進

■ 魅力ある高校づくり推進事業 7百万円

・1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援
・「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画」の推進に係る調査・研究

（その他の関連事業）

- 小中学校教育環境充実支援事業

● 里山・里海体験の推進

豊かな自然や伝統文化など、中山間地域ならではの特色を生かした多様な体験活動を推進するため、活動内容の充実に向けた市町の取組を支援

■「山・海・島」体験活動ステップアップ事業 18百万円

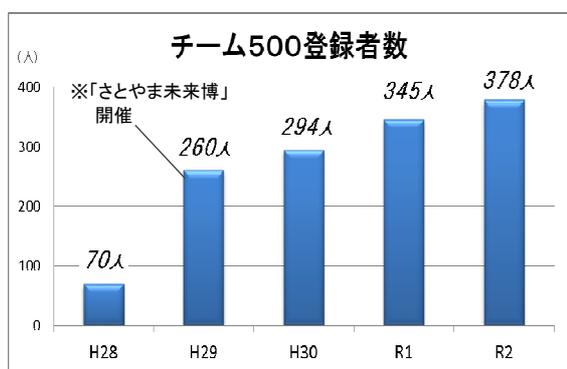
- ・連絡協議会や教職員研修会の開催
- ・地域の資源を活用した体験活動の好事例等の情報を発信
- ・体験活動を引率する教職員の旅費を支援

《トピックス》

■ 中山間地域の地域づくりに取り組む実践者が増えています

中山間地域の課題解決をリードする人材プラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」では、5年間で登録者が300人以上増加

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの活動が延期や中止を余儀なくされる中で、SNSなどのインターネット上の交流ツールを活用して、困っている人と支援者をつなぐ取組なども行われ、これまでの対面による交流やつながりを補完し、支え合いを促す仕組みとしてオンラインでのコミュニケーションが活発化



令和2年度は令和3年1月末現在

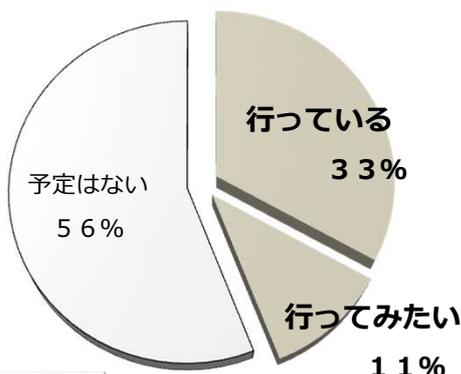
【ひろしま里山・チーム500 (ゴーマルマル)】

概要	地域づくりをリードする人材の活動継続やネットワークの拡大を支援するための人材プラットフォーム
設立日	平成28年12月20日
登録者数	H28: 70 人 → R2: 378 人(令和3年1月末現在)
登録要件	地域づくりの取組を自ら企画し、年1回以上実施していること

《オンラインを活用した取組》

～チーム500登録者アンケートから抜粋

〔新型コロナウイルス禍において、オンラインでの取組を行っているか〕



ECサイトでの鮮魚販売
(漁師のおまかせ便)



Zoomを使った自然観察会

(オンラインを活用した取組)

- ・ ECサイトでの特産品等の販売
- ・ LINEによる高齢者の健康相談
- ・ Zoomを使った自然観察会
- ・ アプリを活用したりリモートのスポーツイベントなど

(実践者の声)

- ・ コロナで売り先が減っていたところで、新たな販路が開拓できた。
- ・ オンラインが、これまでのつながりを持続けたり、新しく参加してくれた人とのコミュニティをつなぐ役割を果たしている。

(支援者や参加者の声)

- ・ 遠方の野菜を、手軽に入手できる機会があつて助かった。
- ・ コロナ禍では、なかなか通院が難しいので、気兼ねなく相談ができるのは嬉しい。
- ・ Zoomでの自然観察会で興味が湧き、次回は実際に現場に足を運んでみたいと思った。

《トピックス》

■ チーム500登録者による多様な取組が広がっています

地域づくりに意欲を持った新しい力が加わり、空き家を活用したゲストハウスや休耕田を活用した特産品開発など、中山間地域の課題解決に向けた取組が拡大

● 空き家・施設の活用

ゲストハウス

音戸イロリバHOUSE
《呉市》～音戸

地域の空き家を購入し、DIYで民家宿に改修することによって、地域内外の人が集まる場として復活



コワーキングスペース

フウド〔風海土〕
《江田島市》

テレワーク需要拡大を背景に、島暮らしを楽しみながら仕事するワーケーションを提案



● 特産品の開発・販売

休耕田の活用

まこもプロジェクト
《安芸高田市》

休耕田で真菰（まこも）を栽培し、お茶や入浴剤、枕などの製品化につなげる6次産業化を推進



オンライン活用

広島ギフトいちばん屋
《県内全域》

県内市町の特産品や食材を集めたネット上の店舗を開設し、コロナ禍で落ち込む生産者の売上向上を支援



● 観光

自然環境の活用

NPO法人
湯来観光地域づくり公社
《広島市》～湯来

清流〔水内川〕を生かしたシャワークライミングを軸に、新たな体験型観光プロダクトを開発



オンライン開催

とびしまウルトラ
マラニック実行委員会
《呉市》～安芸灘

とびしま海道に、全国からランナーが集まるウルトラマラニックを、ランニングアプリを活用してオンラインで全国開催



《トピックス》

■ 広島県への移住希望者や関心を持つ人が増えています

瀬戸内ライフや食をテーマにした移住相談会など、地域資源や魅力を生かした多様な暮らし方の提案・発信により、移住相談は大きく増加し、令和元年の都道府県の「移住希望地域ランキング」では、初めて2位にランクアップ

また、利便性を高める機能を拡充し、令和2年10月から本格運用を始めたAI移住相談は登録者数が目標を大幅に上回り、1万8千人を超える規模に拡大

【移住希望地域ランキング】

順位	H26
1位	山梨県
2位	長野県
3位	岡山県
4位	福島県
5位	新潟県

順位	R1
1位	長野県
2位	広島県
3位	静岡県
4位	北海道
5位	山梨県

18位	広島県
-----	-----



扇 義則・珠絵さん(神奈川→世羅)



住友 正伯さん(静岡→呉・豊)

【年代別移住相談者の割合】

年度	H26	R1
相談件数	816件	3,188件
20代まで	11.5%	18.4%
30代	35.4%	25.5%
40代	22.5%	24.7%
50代	21.9%	21.6%
60代以上	8.6%	9.8%



田野 實 温代さん
(神奈川→東広島・豊栄)



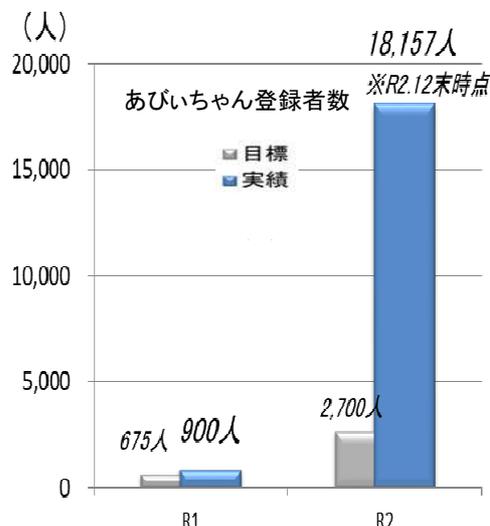
青木 一麦さん
(東京→神石高原)

【AIを活用した移住相談アプリ】

名称	ひろしまライフスタイリスト「あびいちゃん」
運用	試験運用：令和元年11月～ 本格運用：令和2年10月～
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 東京相談員のノウハウである、「相談者に寄り添った対話」により、移住情報を提供 東京相談窓口や企業情報など、リアルな受け皿へ案内



あびいちゃん



【2月補正含む】

(2) 夢をカタチにできる **仕事** づくりR3 主な事業費 **61.9 億円****目指す姿**

第Ⅱ期 中山間地域振興計画(抜粋)

- ◆ 中山間地域に暮らしながら、働き続けられる環境が維持され、多様な企業や人材が、地域ならではの資源や基盤を生かして、新たな事業にチャレンジしています。
- ◆ とりわけ、中山間地域の基幹産業である農林水産業では、デジタル技術を導入しながら生産性を向上させ、地域資源や雇用労働力を有効に活用しつつ規模拡大に取り組むなど、持続可能な企業経営にチャレンジする担い手が増加しています。
- ◆ 観光面では、サイクリング、カヤックなどの体験や地域で育まれてきた伝統芸能の鑑賞、情緒あふれる古民家での宿泊体験など、中山間地域の資源を生かした観光サービスや観光商品等が充実し、国内外からの多くの観光客が周遊しています。

《目指す姿を実現するための施策》

農林水産業① 生産性の高い持続可能な
農林水産業の確立

主な枠組み

- 農業 ～地域の核となる力強い経営体の確保・育成
- 畜産業 ～持続可能な広島和牛生産体制の構築
- 林業 ～森林資源経営サイクルの構築・
森林資源利用フローの推進
- 水産業 ～持続的かつ安定的な水産資源の
生産供給体制の構築
- 持続的な農業生産活動の推進

事業展開・創業支援② 地域特性を生かした
事業展開や創業の促進

主な枠組み

- 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援
- 中小企業の成長支援
- 雇用機会の創出・就業促進
- 地域資源の販路・消費拡大

観光③ 地域資源を生かし、つなげる、
魅力ある観光地づくり

主な枠組み

- 国内外の観光客に向けた
観光資源の磨き上げと周遊促進

① 生産性の高い持続可能な農林水産業の確立

中山間地域において、農林水産業が所得や雇用を生み出すためには、経営力の高い経営体を中心となって、持続可能な生産構造を構築していく必要がある。

そのため、地域の核となる企業経営体の育成や新規就業者等の確保、木材需要の創出や県産材の安定的・効率的な供給体制の構築、かきの安定生産体制の構築や水産資源の回復に向けた漁場環境の整備と集中放流に取り組む。

また、今後、デジタル技術・先端技術の革新が進むことから、スマート農林水産業の実装等による生産性の向上、広島和牛の生産体制の構築、県産農林水産物のブランド化・高付加価値化などに取り組む。

主な指標	目標水準
(農業) ◇ 農業生産額(畜産を除く)	(H30) 712億円 ⇒ (R3) 718億円
(畜産業) ◇ 広島和牛を肥育する 企業経営体の飼養頭数	(H30) 1,800頭 ⇒ (R3) 1,960頭
(林業) ◇ 経営力の高い林業経営体数	(R1) 2社 ⇒ (R3) 7社
(水産業) ◇ 海面漁業※生産額800万円 以上の担い手生産額 [※いわしを除く]	(H30) 7億円 ⇒ (R3) 7億円

【施策の主な枠組み】

● **農業** ～地域の核となる力強い経営体の確保・育成

農産物の生産額の増加を図るため、大規模な農業参入意向のある企業への農業参入や経営規模の拡大を目指す経営体の企業経営への転換、スマート農業技術を活用した生産性向上の取組を支援するとともに、担い手の経営発展や園芸産地等の拡大を加速化させるため、担い手への農地集積や経営リスク軽減などを一体的に支援

■ **ひろしま型スマート農業推進事業【新規】** 100百万円

- ・中山間地域に対応した、スマート農業技術の確立に向けた実証試験の実施
- ・メーカー等によるコンソーシアムでのカスタマイズ化によるひろしま型農業経営モデルの構築

■ **先進農業企業参入促進事業【一部新規】** 14百万円

- ・全国の先進農業企業の誘致活動や県内食品関連企業の農業参入の促進支援等

■ **経営力向上支援事業** 57百万円

- ・人材育成、予算・実績管理など重点課題の解決に向け専門家を派遣
- ・県立広島大学との連携による農業MBAスクールを開講
- ・生産性の高い栽培技術を確立するためのハウスレモン等の環境制御技術の実証 など

● **畜産業** ～持続可能な広島和牛生産体制の構築

持続可能な和牛生産体制の構築に向けて、乳用牛への受精卵移植による和牛の増産や肥育経営体への安定的な受精卵産子の供給に向けた仕組みの構築など

■ **広島和牛経営発展促進事業** 16百万円

- ・高い受胎率が期待できる和牛受精卵の供給の実施
- ・酪農経営と肥育経営における受精卵産子の供給協定の拡大に向けた取組
- ・畜産経営体の経営発展課題を解決するための指導 など

■ **畜産競争力強化対策事業** 152百万円【2月補正】

- ・生産合理化による経営力向上を図るための施設整備(牛舎等)に対する助成

● **林業** ～森林資源経営サイクルの構築・森林資源利用フローの推進

林業・木材産業の成長産業化の実現のため、木材需要の創出対策や県産材の安定的・効率的な供給体制の構築について、川上から川下までの総合的な取組を実施

■ **林業・木材産業等競争力強化対策事業** 186百万円【2月補正を含む】

- ・間伐材生産、路網整備、高性能林業機械等の導入の支援
- ・木材製品の国際競争力強化に資する間伐材生産、路網整備を支援

■ **ニホンジカ被害拡大抑制対策事業** 30百万円

- ・モデル地区においてIoT技術を活用した調査及び捕獲方法の検証
- ・林業経営者等を対象とした、シカ被害対策への理解を深める研修の実施

● 水産業 ～持続的かつ安定的な水産資源の生産供給体制の構築

デジタル技術を活用したかき養殖の生産安定化や漁場環境改善や地域の核となる魚種の集中放流等による水産資源の増大を支援

また、夏かき産地を育成するため、県東部地区に最適な生産方法の確立やバイテク種苗を試験導入した夏かきの品質向上の検証により生産拡大を推進

■ 水産業スマート化推進事業【一部新規】 52百万円

- ・かき養殖におけるデジタル技術の活用
- ・水産資源の回復に向けた環境改善効果の検証やガザミ等の集中放流の実施

■ 夏かき産地育成事業【新規】 10百万円

- ・県東部地区に適した夏かき生産技術の確立
- ・バイテク種苗を活用した夏かきの品質向上の取組

● 持続的な農業生産活動の推進

効果的な鳥獣被害防止対策を推進するため、市町単位で人材育成や被害防止施設等の対策を重点的に実施するとともに、持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための活動を支援

■ 鳥獣害に強い集落等育成推進事業 143百万円

- ・鳥獣被害対策指導者等の育成や捕獲技術の向上を図るための各種研修等の実施

■ 農業・農村多面的機能支払事業 953百万円

- ・持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動や道水路や農村環境の適切な保全活動を支援

② 地域特性を生かした事業展開や創業の促進

事業所や商店の閉鎖により就業の場が減少している中山間地域において、コロナ禍で広がりつつあるリモートワーク等の働き方の変化を追い風に、サテライトオフィスの誘致促進や中小企業によるオンラインを活用した外部人材導入の取組を支援する。また、インターネットを活用して、農産品等の販売チャネルの多様化を図ろうとする意欲ある事業者の取組を支援する。

主な指標	目標水準
◇ 外部人材を活用する中小企業数 (全域過疎市町)	(R1) - ⇒ (R3) 81社
◇ 行政・経済団体・金融機関等連携 による「オール広島創業支援ネット ワーク」を利用した年間創業件数 (全域過疎市町)	(R1) 18件 ⇒ (R3) 現状水準を維持

【施策の主な枠組み】

● 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援

企業のサテライトオフィスの誘致や即戦力となる専門人材の確保に取り組む市町を支援するとともに、「オール広島創業支援ネットワーク」を通じて、意欲ある人材の創業や新たな事業展開を支援

■ チャレンジ・里山ワーク拡大事業【一部新規】 94百万円

- ・市町が実施する企業の「お試し勤務施設」の整備に対する支援
- ・民間事業者による「コワーキング施設」の整備に対する市町と連携した支援
- ・地方進出に意欲を持つ首都圏企業とU・ターン希望者とのマッチング など

■ 創業・新事業展開等支援事業 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・「オール広島創業支援ネットワーク」を通じた創業から創業後の成長までの切れ目ない包括支援
- ・中小企業者のビジネスプランに基づく取組への支援 など

● 中小企業の成長支援

中山間地域において、人材不足などの課題を抱える中小企業が、外部人材を活用して自社の経営課題に継続的に取り組んでいくための意識啓発の取組を推進
また、経営力強化に向け、専門家チームによる集中支援や経営セミナー等を実施

■ 中山間地域外部人材活用支援事業 8百万円

- ・外部人材の効果的な活用に向けた市町が主催するセミナーへの講師の派遣
- ・セミナー参加企業に対する外部人材活用に向けたフォローアップ

■ 創業・新事業展開等支援事業（県内全域を対象とする関連事業）

- ・専門家チームによる集中支援や技術・経営力評価書の発行を通じた経営支援
- ・データの分析・活用方法やイノベーションを創出する組織づくりのための学びの場の提供

● 雇用機会の創出・就業支援

中山間地域への企業誘致を促進するため、当地域への立地企業に対する雇用奨励金を拡充する市町への支援等

■ 企業立地促進対策事業【一部新規】 ※一部 82百万円

- ・市町が中山間地域で雇用奨励金制度を拡充させる場合に、支援額の一部を補助（市町補助）
- ・情報サービス業等のオフィス誘致における市町の補助（賃料・通信回線使用料）と同額を補助
- ・中山間地域における、企業人材転入助成の対象者要件の緩和及び助成率のかさ上げ など

● 地域資源の販路・消費拡大

中山間地域の中小企業等の販売力強化に向け、ECサイトを活用した農林水産物・加工品の販路開拓や、商工会等を通じた商品開発などの経営改善を支援

■ ECサイトを通じた販路開拓への支援（非予算）

- ・ECサイトを活用した販売チャネルの多様化に取り組む道の駅等のネットワーク支援
- ・地域貢献に関心の高い民間企業等の発掘

■ 小規模事業経営支援事業費補助金（県内全域を対象とする関連事業）

- ・商工会等が行う小規模事業者の経営改善や中小企業振興対策に対する支援

③ 地域資源を生かし、つなげる、魅力ある観光地づくり

里山・里海の豊かな自然や伝統文化などの魅力を通じた、中山間地域ならではの価値を提供するため、観光客の滞在や周遊につながる観光プロダクトの開発に取り組むとともに、国内外の観光客が、快適かつ安全安心に、周遊観光を楽しむことができるよう、ストレスフリーな受入環境の整備等に取り組む。

主な指標	目標水準
◇ 年間総観光客数 (全域過疎市町)	(R1) 1,543万人 ⇒ R4 までに1,709万人

【施策の主な枠組み】

● 国内外の観光客に向けた観光資源の磨き上げと周遊促進

観光の枠にとらわれない幅広い事業者間連携による付加価値の高い観光プロダクトの開発や、観光地における快適なトイレの整備等の受入環境整備を促進
また、周遊促進に向け、隣県との共同事業やスキー場を活用した情報発信等を実施

■ 観光地ひろしま推進事業【一部新規】 ※一部 393百万円

- ・観光プロダクト開発促進のための幅広い事業者間ネットワークの形成及び専門家による事業化支援
- ・事業者が行う観光プロダクト開発への補助
- ・観光需要の早期回復に向けた付加価値の高い観光プロダクト開発

■ おもてなしトイレ整備事業 ※一部 132百万円

- ・観光地におけるトイレ整備の推進

■ 広島県観光事業振興負担事業 ※一部 14百万円

- ・広島県・島根県において、広域周遊観光の促進を図るための共同事業の実施
- ・関係市町及び県内スキー場と連携した雪山誘客のための情報発信やイベント等の実施

《トピックス》

■ 東京のデジタル系企業が中山間地域に開発拠点を開設しました

県と市町が連携して、中山間地域への企業のサテライトオフィス誘致に取り組んだ結果、遊休施設等を活用した「お試しオフィス」の利用を経て、インターネットのシステム開発等を行う「バレットグループ株式会社」(東京都)が、江田島市にサテライトオフィスを開設

【進出企業の概要】

企業名	バレットグループ(株)
開設時期	令和3年2月
開設場所	江田島市能美市民センター別館 (3階の一部を活用)
利用形態	ワーケーション型「開発ラボ」
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・システム開発 ・ウェブデザイン ・子どもたちへのプログラム教室の実施等



企業、市、県による意見交換会



開設先外観(能美市民センター別館)

◇ 「お試しオフィス」整備市町(注)



注)お試しオフィス:遊休施設等を活用して市町が整備した短期間の体験勤務ができるオフィス

《トピックス》

■ デジタル技術の農林水産業や観光への活用が始まっています

県内外の民間企業等との共創により、最新のデジタル技術を活用した、地域課題等の解決に向けた実証実験が進み、農林水産業における生産性や観光客の満足度の向上などにつながる多様な取組がスタート

【農業×デジタル】 島しょ部傾斜地農業に向けたAI/IoT実証事業

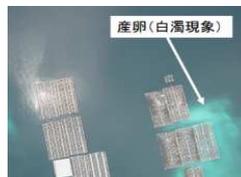


《傾斜地農業の重労働をあらゆるテクノロジーで省力化》

- ・レモン栽培にかかわる様々な情報（気温、土壌成分等の環境データ等）をセンシング
- ・遠隔での生産管理
- ・ロボティクスによる作業の軽減

生産性の向上、人手不足解消と若い担い手の確保を目指す

【水産業×デジタル】 スマートかき養殖IoTプラットフォーム



《データに裏付けられた最適なかき養殖手法の確立》

- ・かき養殖にかかわるあらゆる情報（水温、海の栄養状態、幼生分布等）をセンシングして見える化
- ・AIによる最適な業務支援ツールとして生産者に提供

生産量の増加と生産の効率化を目指す

【観光×デジタル】 宮島エリアにおけるストレスフリー観光



《AI/IoTによる混雑状況の見える化》

- ・カメラや車両検知センサー等により、人や車の流量をセンシング
- ・旅マエと旅ナカの観光客に混雑情報発信

待ち時間なく快適な旅を提供するとともに、新たな観光サービスの創出や観光消費につなげることを目指す

《トピックス》

■ コロナ禍に負けない新たな販路拡大に取り組んでいます

新型コロナウイルス感染症の影響により生産者の売上が落ち込む中、インターネット販売サイト(ECサイト)を活用した販売支援を通じて、ノウハウの蓄積や新規顧客の開拓が進み、地域産品の販売チャネルが多様化

【事業の概要】

サイト名称	ひろしまモール ～ やっぱりふるさと広島が好き！ 買って、使って応援しよう！
実施期間	令和2年6月～令和3年1月
取扱商品	366商品 〔 広島和牛, 牡蠣, 花, フルーツ, 酒, 菓子, 家具・工芸品, 日用品・雑貨等 〕
参加事業者	238 事業者

サイト名称	おうちで買エール ～ ふるさとの生産者を 「道の駅」から応援しよう！
実施期間	令和2年6月～令和3年3月
取扱商品	野菜, 米, 肉類, 魚介類, フルーツ, 飲料, スイーツ, 雑貨等
参加道の駅	14 駅



参加「道の駅」



ひろしまモールの取組状況

- ◆ 販路拡大やノウハウ獲得への取組
 - ・ 新たにEC販売を開始した事業者数 59事業者
 - ・ ネット販売セミナー参加事業者数 62事業者
 - ・ 個別相談参加事業者数 33事業者
- ◆ ひろしまモール参加で役立ったこと(複数回答)
 - ・ 商品, 会社の宣伝になった 67%
 - ・ ネット通販の理解が進んだ 27%

ネット販売にチャレンジした道の駅の声

通販サイトの決済機能を持っていなかった道の駅でも、サイトで商品を販売することができました。

今回の経験を生かして、4月以降も取り組もうと思っています。



(3) 安心を支える 生活環境 づくり**R3 主な事業費 32.6 億円****目指す姿**

「第Ⅱ期 中山間地域振興計画」(抜粋)

- ◆ 医療・介護の資源に限りがある中で、安心して質の高い医療を受けることができるよう、基幹的なへき地医療拠点病院が中心となった、他の中小規模の医療機関への医師派遣や広域的な人材育成などを通じた地域の医療機関のネットワークの構築、デジタル技術を活用した診療支援等により、医療提供体制の強化が進んでいます。
- ◆ また、介護を必要とする人も、住み慣れた身近な地域で安心して暮らすことができるよう、要介護者の状態に応じて、地域の医療・介護関係者が連携した最適な組み合わせで、在宅医療や介護サービスなどが提供されています。
- ◆ 地域や関係団体、企業、行政が連携して、日常生活に直結する様々なサービスについて、デジタル技術を活用して効率的に提供するための仕組みづくりが進み、スマートな里山づくりに向けたモデル的な取組が中山間地域全域に広がり始めています。
- ◆ とりわけ、交通アクセスについては、広域的な道路網と地域内の交通基盤が整備され、地域と都市を結ぶ広域幹線交通が維持されているとともに、新たな交通サービスの普及と地域の実情に応じた交通再編が進み、買物や通院等の日常生活の移動が確保されています。
- ◆ ネウボラを通じた子供や子育て家庭を支援する環境の構築に向けて、ほぼ全ての市町にネウボラの拠点が設置され、子育て家庭に関わる関係機関と市町のネウボラ拠点との間において、必要な情報が共有されています。
- ◆ 里山・里海の豊かな自然環境や水源かん養などの機能が、引き続き、維持・保全されています。また、災害を未然に防止し、局地的豪雨や地震、高潮等による災害時の被害を最小限にするための防災施設の整備が計画的に進むとともに、災害から命を守るための行動が実践されています。
- ◆ また、新型コロナ等による健康危機事例を踏まえ、平常時から健康危機の発生を未然に防止するための監視業務が適切に行われるとともに、緊急事態に備えた医療提供体制など、健康危機に適切に対応するための仕組みが構築されています。

《目指す姿を実現するための施策》

医療・介護

① 地域医療・介護 提供体制の確保

主な枠組み

- 医師等医療従事者の確保・育成
- 医療連携体制の維持・強化
- 地域包括ケア体制の確立

居住環境

② 地域特性に応じた 居住環境の整備

主な枠組み

- デジタル技術を活用した暮らしの向上
- 持続可能な生活交通体系の構築
- 社会環境の変化に対応したライフラインの維持

子育て支援

③ 子育て環境の充実

主な枠組み

- 妊娠期からの切れ目のない見守り・支援の充実
- 子供の居場所の充実

環境保全

④ 里山・里海の環境保全

主な枠組み

- 森林の公益的機能の維持・発揮
- 地域資源を活用した
再生可能エネルギーの利用促進
- 廃棄物の適正処理と
海洋プラスチックごみの流出防止

危機管理

⑤ 危機対処能力の向上

主な枠組み

- 災害対処能力の向上
- 健康危機対応能力の強化

① 地域医療・介護提供体制の確保

高齢化が進む中山間地域の医師不足の状況を踏まえ、地域に必要な医療体制を確保するため、若手医師の確保などに取り組むとともに、無医地区等への巡回診療など、へき地医療等の医療提供体制の維持・確保を図る。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスが切れ目なく一体的に提供される地域包括ケア体制を構築する。

主な指標	目標水準
◇ 医療施設従事医師数 (全域過疎市町)	(H30) 452人 ⇒ (R4) 452人以上 〔人口10万人対〕 (H30) 195.1人 ⇒ (R4) 206.1人以上
◇ 医療や介護が必要になっても、安心して暮らし続けられると思う者の割合	(R2) 55.6% ⇒ (R3) 58.0%

【施策の主な枠組み】

● 医師等医療従事者の確保・育成, 医療連携体制の維持・強化

中山間地域等に就業する医師の確保を図るため、県地域医療支援センター等による医師確保に向けた取組を推進するとともに、無医地区等における安心な医療サービスの提供に向けて、へき地医療拠点病院による巡回診療やオンライン診療の活用などにより、必要な医療提供体制を確保

■ 地域医療介護総合確保事業【一部新規】 ※一部 474百万円

- ・広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠の医学生への奨学金の貸付
- ・広島大学医学部寄付講座の運営支援
- ・地域医療支援センター等による医師確保 など

■ 地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部 59百万円

- ・へき地医療拠点病院の機能連携及びへき地診療所の運営への支援

■ オンライン診療活用検討事業【新規】 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・今後の普及が見込まれるオンライン診療・服薬指導について、有効性や安全性等を検証

● 地域包括ケア体制の確立

高齢化や医療、介護の社会資源等の地域特性に応じた地域包括ケア体制を構築

■ 地域医療介護総合確保事業【一部新規】 ※一部 104百万円

- ・地域包括ケアシステムの質の向上に向けた人材育成・アドバイザー派遣等の重点的な市町支援

② 地域特性に応じた居住環境の整備

日常生活に直結する様々な分野にデジタル技術を積極的に取り込むことにより、中山間地域における暮らしを持続可能なものにするための市町の取組を支援する。

また、中山間地域における生活交通は日常生活に不可欠なことから、国や市町と連携して幹線的なバス路線や航路等の維持・確保を図るとともに、デジタル技術を活用したMaaS^(注)など新たな交通サービスの導入に向けた支援を行う。

注) MaaS (マース) (Mobility as a Service)

出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに一つのアプリで提供するなど、移動を手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

主な指標	目標水準
◇ デジタル技術を活用した課題解決モデルの創出	(R1) - ⇒ (R3) 4件

【施策の主な枠組み】

● デジタル技術を活用した暮らしの向上

生活に身近な分野において、中山間地域の課題解決に資する、デジタル技術を活用した新たなサービスを導入しようとする市町を支援し、中山間地域における取組モデルを創出

■ デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業【一部新規】 110百万円

- ・事業の実装に向けて、基本構想を策定する市町を支援
- ・デジタル技術を活用したサービスを通じて、身近な生活課題等の解決を図る市町の実装に向けた取組を支援

■ 広島県デジタルトランスフォーメーション^(注)推進事業 ※一部 3百万円

- ・市町に対する外部アドバイザーの派遣

注) デジタルトランスフォーメーション

2004年にスウェーデンのストルターマン教授が提唱した「ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念、DXと表記

● 持続可能な生活交通体系の構築

地域の暮らしや経済活動を支える広域的な生活交通を維持・確保するため、国や市町と連携した路線や航路等の支援やデジタル技術を活用した新たな交通サービスの導入支援

■ 広島型MaaS推進事業【新規】 42百万円

- ・市町等に対する計画作成及び実証実験等への支援
- ・モビリティデータ基盤の構築 など

■ 生活交通確保対策事業 452百万円

- ・国や市町と連携した広域的・幹線的なバス路線への支援

■ 市町生活交通支援事業 134百万円

- ・市町が運行する路線バス、デマンド交通への支援

■ 鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業【一部新規】 27百万円

- ・鉄道を核とした地域交通の利便性向上等に取り組む市町を支援
《対象路線》 JR芸備線, JR福塩線
- ・移動ニーズに基づく実証実験 など

■ 離島交通対策事業 104百万円

- ・国の補助制度を補完して、離島の唯一航路を支援

■ 生活航路維持確保対策事業 133百万円

- ・離島の暮らしの維持に不可欠な航路への支援
- ・架橋で結ばれた地域の経済活動の維持に不可欠な時間短縮効果に優れた航路への支援

● 社会環境の変化に対応したライフラインの維持

日常生活に不可欠な水道や下水道などの維持・確保を図るため、計画的かつ効率的な整備及び管理を行うとともに、持続可能な運営に向けて広域連携などの取組を推進

■ 水道広域連携推進事業（県内全域を対象とする関連事業）

- ・「広島県水道広域連携推進方針」に基づく企業団の設立及び事業開始に向けた準備
- ・統合以外の連携を選択した市町との具体的な連携方策の検討
- ・業務の効率化や県民サービスの維持向上を図るための水道事業に係るDXの推進 など

③ 子育て環境の充実

子育て環境は、若い世代の定住を促進する上で重要な要素であるため、中山間地域ならではの豊かな自然環境を活かし、多様化するニーズに応じた質の高い保育サービスの確保・充実を図るとともに、多様な主体の連携によって、どこに住んでいても安心して子育てできる環境づくりに市町と一体となって取り組む。

主な指標	目標水準
◇ 安心して妊娠、出産、子育てができると思う者の割合 (ひろしま版ネウボラを実施している市町)	(R1) 80.0% ⇒ (R3) 82.0%

【施策の主な枠組み】

● 妊娠期からの切れ目のない見守り・支援の充実

安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備に向けて、子供と家庭に関する切れ目のない相談・支援体制を構築するとともに、子育て家庭に対する情報提供や市町が実施する関連事業の取組を支援

■ 子供の予防的支援構築事業 ※一部 93百万円

- ・AIを活用した子供の予防的支援の仕組みを構築
- ・紙カルテでの運用が中心の母子保健データをデジタル化するシステムの開発

■ ひろしま版ネウボラ構築事業（県内全域を対象とする関連事業）

- ・ひろしま版ネウボラの全県展開に向け、市町を理念を共有した上で、基本型の導入や実施に要する経費等を支援
- ・専門職の確保や業務の質の向上を図るため、ガイドラインに沿った研修を実施

● 子供の居場所の充実

豊かな自然環境を活用した体験活動を取り入れた保育・幼児教育の普及を図るとともに、多様な保育サービス等の充実を図るため、認定こども園等の整備、保育士等の人材確保を実施

■ 未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業 ※一部 15百万円

- ・ひろしま自然保育認証制度に基づく認証団体の支援

■ 保育士人材確保事業（県内全域を対象とする関連事業）

- ・保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング など

④ 里山・里海の環境保全

森林の有する公益的機能の維持・発揮に向けて、多様な主体による自主的・継続的な森林保全活動を各地域へ拡大させ、県民参加の森づくりを進める。

また、地域の環境の保全に向けて、地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用促進や海ごみの発生抑制、廃棄物の適正処理などを進める。

主な指標	目標水準
◇ 手入れ不足の人工林の年間間伐面積	(R1) 617ha ⇒ (R3) 990ha
◇ 3品目の海岸漂着物 (ペットボトル, プラスチックボトル, レジ袋)	(R1) 8.4t ⇒ (R3) 8.4t

【施策の主な枠組み】

● 森林の公益的機能の維持・発揮

県民全体が享受している県土の保全や水源のかん養など森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、県民全体で森林を守り育てる事業を実施

■ひろしまの森づくり事業 ※基金積立を除く 1,029百万円

- ・県民生活への影響が大きいと想定される森林の集中的な整備等を実施
- ・森林資源の利用促進に向けた、木造建築物における県産材利用拡大の推進
- ・新たな森の守り手の育成に向けた、小規模林業経営者や地域住民等が自主的に行う森林整備を支援
- ・市町と連携した取組内容や成果の広報による、県民理解の促進 など

● 地域資源を活用した再生可能エネルギーの利用促進

本県の豊富な森林資源を生かし、市町や住民団体などが一体となって、里山の手入れによって搬出された未利用材を地域で熱利用するなど、地球温暖化の防止に向けて木質バイオマス等の再生可能エネルギーの利用を促進

■里山バイオマス利用拡大支援事業 7百万円

- ・木質バイオマスの利用を一層促進するため、里山林の未利用材を地域内で利用する取組を支援

● 廃棄物の適正処理と海洋プラスチックごみの流出防止

廃棄物の適正処理のため、パトロールの実施等による不法投棄防止対策等の推進や市町が実施する不法投棄防止対策等を支援するとともに、海洋プラスチックごみの流出防止に向け、発生抑制対策の推進や市町が実施する回収・処理の取組を支援

■ 産業廃棄物埋立税活用事業 ※一部 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・市町が実施する不法投棄防止対策等の支援
- ・産業廃棄物の不法投棄監視体制の構築・強化

■ 海ごみ対策推進事業【一部新規】 62百万円

- ・海ごみ対策プラットフォームの設立・運営
- ・海洋プラスチックごみの発生要因調査
- ・海岸漂着ごみの実態把握調査
- ・市町が実施する海ごみ対策への補助

⑤ 危機対処能力の向上

平成30年7月豪雨災害における県民の避難行動に関する調査研究結果や県の初動・応急対応の検証結果を踏まえ、県民一人一人が、災害から命を守るために適切な避難行動を実践することができるよう、自助、共助、公助にわたる、より効果の高い被害防止策を実施する。

主な指標	目標水準
◇ 避難の準備行動ができている人の割合	(R1) 13.6% ⇒ (R3) 26.0%

【施策の主な枠組み】

● 災害対処能力の向上

「災害死ゼロ」を目指し、県民一人一人が、災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって県民総ぐるみ運動を推進

■「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業【一部新規】

(県内全域を対象とする関連事業)

【県民の避難行動等の促進】《自助》

- ・ひろしまマイ・タイムラインの普及促進
- ・デジタル技術を活用した個別最適なリアルタイムでの災害リスク通知発信システムの構築
- ・平時からの避難所の詳細情報や避難所開設時の混雑状況等の発信
- ・アドバイザー派遣等による、市町の避難所ごとの運営マニュアル作成支援

【避難の呼びかけ体制構築の加速】《共助》

- ・地域と個人の各防災行動計画を一体的に普及するためのセミナー等の開催
- ・既体制構築組織の体制の維持・充実を図る訓練実施の支援

【初動・応急対応の強化】《公助》

- ・SIP4D(国が開発した防災情報の基盤的ネットワークシステム)による国、都道府県、防災関係機関の間での災害情報の共有

● 健康危機対応能力の強化

感染症発生時においても必要な医療サービスが提供できるよう、関係機関が連携して迅速かつ的確な対応を図るための研修会を開催するなど、医療提供体制を充実・強化

■新型コロナウイルス感染症対策事業【一部新規】 ※一部 (県内全域を対象とする関連事業)

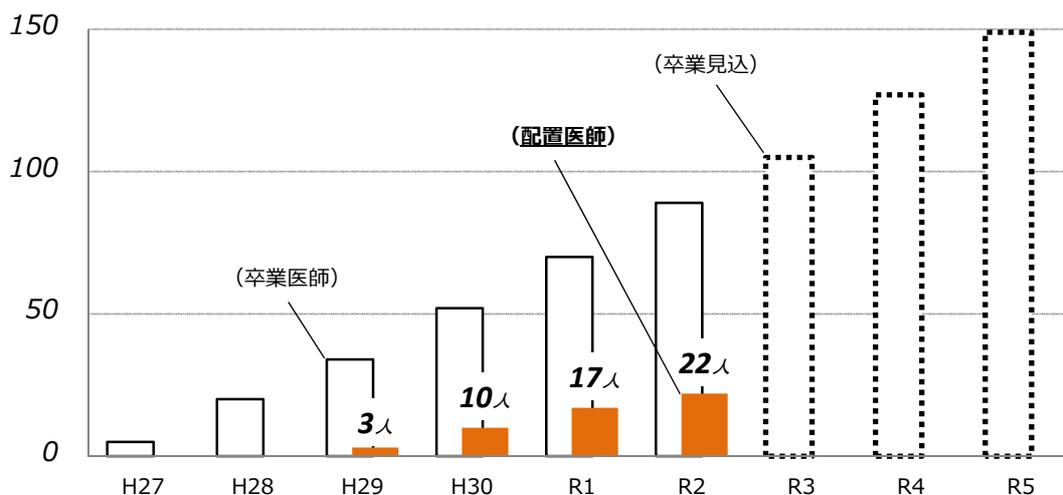
- ・感染症対応の事業継続計画策定のための研修を開催

《トピックス》

■ 若手医師の活躍が広がっています

中山間地域で必要な医療体制を確保・維持していくため、広島大学や岡山大学と連携して確保・育成してきた「地域医療を志す医学生」が、2年間の初期臨床研修を修了後、順次、中山間地域の指定医療機関等での勤務をスタートしており、配置医師数は順調に増加

【ふるさと枠医師数（見込み）】



【制度の概要】

開設時期	平成21年度～
種別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島大学 ふるさと枠 (R3入学定員: 18名) ・ 岡山大学 地域枠 (R3入学定員: 2名)
特色	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 広島県医師育成奨学金貸与 ➢ 地域医療セミナー等による地域医療マインドの醸成



中山間地域で勤務している若手医師



地域医療セミナーで機器の使用体験を行う医学生



地域医療を志す医学生



地域医療実習の様子



《トピックス》

■ インターネットを活用した子育て支援が始まっています

新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛に対応するため、子育て中の保護者がオンラインで気軽に相談・交流できる「おしゃべり広場」を開設

【取組の概要】

名 称	オンライン「おしゃべり広場」
開設時期	令和2年4月～
開催数	477回 (※)
利用者数	延べ1,556人 (※)

※ 全域過疎市町における令和2年12月末までの数値



オンライン「おしゃべり広場」の実施の様子



利用者の声

- 感染症などが流行っている時でも、こうやって自宅で交流できたら嬉しいです。
- ひろばに興味があっても遠くて行けないので、オンラインで体験でき嬉しかった。
- 一人で悩むより、他の方の話を聞くと安心できた。
- 少人数で子育ての悩みや質問などができ、希望すれば専門職にもつないでもらえるなど、より具体的な話が聞けて心強いです。
- お顔が見れて話ができるのは良いと思った。

《参考》

- 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)
- 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

《参考》 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)

(単位:百万円)

区分	事業名	新規等	事業費	局名	
人づくり	協働・連携・交流	ひろしま里山・人材力加速化事業	一部新規	63	地域
	協働・連携・交流	ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト		19	地域
	協働・連携・交流	ひろしま版里山エコシステム構築事業	新規	16	地域
	協働・連携・交流	住民自治組織協働連携モデル推進事業	新規	10	地域
	協働・連携・交流	中山間地域活性化推進費 ※一部		3	地域
	協働・連携・交流	中国地方中山間地域振興事業		1	地域
	協働・連携・交流	地域共生社会推進事業 ※一部	一部新規	2	健康
	協働・連携・交流	メキシコ選手団等事前合宿受入推進事業 ※一部	一部新規	73	地域
	協働・連携・交流	東京2020オリンピック聖火リレー等実施事業 ※一部		3	地域
	移住	ひろしまスタイル定住促進事業	一部新規	91	地域
	移住	空き家活用検討事業	一部新規	9	土木
	教育	中山間地域の次世代を担うリーダーの育成		(非予算)	教育
	教育	魅力ある高校づくり推進事業		7	教育
	教育	「学びの变革」推進事業 ※一部	一部新規	44	教育
	教育	「山・海・島」体験活動ステップアップ事業		18	教育
	小計			356	
仕事づくり	農林水産業	先進農業企業参入促進事業	一部新規	14	農林
	農林水産業	経営力向上支援事業		57	農林
	農林水産業	新規就農者育成交付金事業		266	農林
	農林水産業	農業ビジネス経営力向上事業		24	農林
	農林水産業	農地中間管理事業 ※一部		170	農林
	農林水産業	農地集積加速化支援事業		67	農林
	農林水産業	ひろしま農業創生事業		8	農林
	農林水産業	農産物生産供給体制強化事業 【2月補正を含む】		718	農林
	農林水産業	ひろしま型スマート農業推進事業	新規	100	農林
	農林水産業	家畜人工授精事業		31	農林
	農林水産業	広島和牛経営発展促進事業		16	農林
	農林水産業	畜産競争力強化対策事業 【2月補正】		152	農林
	農林水産業	森林整備地域活動支援事業		24	農林
	農林水産業	森林経営管理推進事業 ※一部	一部新規	150	農林
	農林水産業	地域森林計画編成費 ※一部		27	農林
	農林水産業	林業・木材産業等競争力強化対策事業 【2月補正を含む】		186	農林
	農林水産業	ニホンジカ被害拡大抑制対策事業		30	農林
	農林水産業	水産業スマート化推進事業	一部新規	52	農林
	農林水産業	夏かき産地育成事業	新規	10	農林
	農林水産業	瀬戸内水産資源増大対策事業		2	農林

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
仕事づくり	農林水産業	ひろしま地産地消推進事業	5	農林	
	農林水産業	6次産業化総合支援事業	一部新規	19	農林
	農林水産業	中山間地域等直接支払事業		2,238	農林
	農林水産業	鳥獣害に強い集落等育成推進事業		143	農林
	農林水産業	農業・農村多面的機能支払事業		953	農林
	事業展開・創業支援	チャレンジ・里山ワーク拡大事業	一部新規	94	地域
	事業展開・創業支援	中山間地域の未来創造支援事業	新規	3	地域
	事業展開・創業支援	中山間地域外部人材活用支援事業		8	地域
	事業展開・創業支援	企業立地促進対策事業 ※一部	一部新規	82	商工
	事業展開・創業支援	ECサイトを通じた販路開拓への支援		(非予算)	地域
	観 光	観光地ひろしま推進事業 ※一部	一部新規	393	商工
	観 光	おもてなしトイレ整備事業 ※一部		132	商工
	観 光	広島県観光事業振興負担事業 ※一部		14	商工
小 計			6,190		
生活環境づくり	医療・介護	自治医科大学関係費		132	健康
	医療・介護	地域医療介護総合確保事業 ※一部	一部新規	578	健康
	医療・介護	医療型短期入所施設補助事業		2	健康
	医療・介護	地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部		59	健康
	医療・介護	へき地医療対策費(へき地等巡回診療費)		6	健康
	医療・介護	医療施設整備費補助金(へき地医療拠点病院設備整備等) ※一部		154	健康
	居住環境	デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業	一部新規	110	地域
	居住環境	広島県デジタルトランスフォーメーション推進事業 ※一部		3	総務
	居住環境	広島型MaaS推進事業	新規	42	地域
	居住環境	鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業	一部新規	27	地域
	居住環境	生活航路維持確保対策事業		133	地域
	居住環境	離島交通対策事業		104	地域
	居住環境	生活交通確保対策事業		452	地域
	居住環境	市町生活交通支援事業		134	地域
	居住環境	交番・駐在所整備事業 ※一部		122	警察
	子育て支援	子供の予防的支援構築事業 ※一部		93	健康
	子育て支援	未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業 ※一部		15	健康
	環境保全	ひろしまの森づくり事業 ※一部		1,029	農林
	環境保全	里山バイオマス利用拡大支援事業		7	環境
	環境保全	海ごみ対策推進事業	一部新規	62	環境
小 計			3,264		
共通	未来の地域づくり応援交付金事業 ※一部	新規	185	地域	
合 計			9,995		

注) ・端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

・「※一部」と表記されている事業は、全体事業費のうち中山間地域に関わりの深い部分を対象としている。

《参考》 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
人 づ く り	協働・連携・交流	地域共生社会推進事業 ※一部	一部新規	30	健康
	協働・連携・交流	地域支え合いセンター運営事業		22	健康
	協働・連携・交流	被災者支援こころのケアチーム運営事業		14	健康
	協働・連携・交流	メキシコ選手団等事前合宿受入推進事業 ※一部	一部新規	12	地域
	協働・連携・交流	東京2020オリンピック聖火リレー等実施事業 ※一部		128	地域
	協働・連携・交流	スポーツを活用した地域活性化推進事業	一部新規	84	地域
	協働・連携・交流	広域公園管理費		315	土木
	協働・連携・交流	けんみん文化祭開催事業		24	環境
	教 育	小中学校教育環境充実支援事業		13	教育
	教 育	広島県教師養成塾事業		2	教育
仕 事 づ く り	事業展開・創業支援	創業・新事業展開等支援事業		273	商工
	事業展開・創業支援	イノベーション・エコシステム形成事業 ※一部	一部新規	66	商工
	事業展開・創業支援	イノベーション人材等育成・確保支援事業 ※一部		93	商工
	事業展開・創業支援	緊急時レジリエンス環境整備事業		22	商工
	事業展開・創業支援	企業立地促進対策事業 ※一部	一部新規	914	商工
	事業展開・創業支援	女性の活躍促進事業		48	商工
	事業展開・創業支援	新型コロナ対策離職者等就業支援事業 ※一部	新規	43	商工
	事業展開・創業支援	働き方改革推進事業 ※一部	一部新規	30	商工
	事業展開・創業支援	小規模事業経営支援事業費補助金		2,384	商工
	観 光	観光地ひろしま推進事業 ※一部	一部新規	365	商工
	観 光	魅力ある「まちなみづくり」支援事業		7	土木
生 活 環 境 づ く り	医療・介護	地域医療介護総合確保事業 ※一部	一部新規	4,625	健康
	医療・介護	地域医療体制確保事業(救急医療等) ※一部		319	健康
	医療・介護 危機管理	新型コロナウイルス感染症対策事業 ※一部【2月補正を含む】	一部新規	17,109	健康
	医療・介護	オンライン診療活用検討事業	新規	18	健康
	医療・介護	保険者機能強化支援事業		20	健康

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局 名	
生活環境づくり	医療・介護	社会福祉人材育成センター設置事業	14	健康	
	居住環境	水道広域連携推進事業	97	企業	
	居住環境	生活排水処理対策推進事業	108	環境	
	子育て支援	ひろしま版ネウボラ構築事業	74	健康	
	子育て支援	子供の予防的支援構築事業 ※一部	12	健康	
	子育て支援	「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	69	教育	
	子育て支援	地域学校協働活動推進事業	59	教育	
	子育て支援	地域子ども・子育て支援事業	3,226	健康	
	子育て支援	多様な保育サービス充実事業 ※一部	882	健康	
	子育て支援	幼稚園機能充実支援事業 ※一部	643	環境	
	子育て支援	保育対策等促進事業	308	健康	
	子育て支援	未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業 ※一部	90	健康	
	子育て支援	保育士人材確保事業	35	健康	
	子育て支援	子育て支援従事者の育成・資質向上事業	21	健康	
	子育て支援	ひろしま子育て応援事業	44	健康	
	環境保全	生物多様性保全推進事業	8	環境	
	環境保全	狩猟者育成事業	8	環境	
	環境保全	国定公園等整備事業	117	環境	
	環境保全	公園施設維持修繕事業	297	環境	
	環境保全	産業廃棄物埋立税活用事業 ※一部	255	環境	
	環境保全	デジタル技術を活用した資源循環サイクル拡大事業	一部新規	521	環境
	環境保全	瀬戸内海環境保全推進事業 ※一部		1	環境
	危機管理	「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業	一部新規	367	危機健康
	危機管理	建設技術者等雇用助成事業		20	土木
	危機管理	防災と福祉の連携による個別計画策定促進事業	新規	7	健康
危機管理	インフラ長寿命化技術活用促進事業		14	土木	

注)・端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

・「※一部」と表記されている事業は、全体事業費のうち中山間地域に関連する部分を対象としている。

(合計:34,277 百万円)